

第21回ジャパンオープンハンドボールトーナメント

試合結果・戦評報告書

競技日	8月 8日(月)	試合番号	A一へ	回戦	準決勝		
種別	男子	会場	松山市総合コミュニティーセンター体育館				
Aチーム名			Bチーム名				
HC和歌山			EHC				
得点合計	小計		小計	得点合計			
19	10	前半	5	12			
	9	後半	7				
		第1延長前半					
		第1延長後半					
		第2延長前半					
		第2延長後半					
		7mTC					

戦評

前回王者のHC和歌山に、地元の大応援を背にしたEHCがどう挑んでいくのかが注目された対戦。

先制したのはHC和歌山。40秒⑯本田のサイドシュートを皮切りに、3分過ぎに⑭永井のミドルシュート、7分には⑰宮元のミドルシュートが決まり、確実に得点を重ねた。一方、EHCは⑧父田を中心としたDFは機能しているものの、決め手に欠け、19分までに5対0とゴールが遠い。コンビネーションによるポストシュートを⑯西山が決めるまでに20分近く経過してしまった。HC和歌山は⑪安松、⑧白藤、⑬水井、⑯本田らの活躍で順調に加点。点差を縮めたいEHCも⑫奥川の好セーブに助けられながら、24分過ぎ以降は④長谷のステップシュート、⑰芝のサイドシュート、⑪宮脇の速攻、⑩池田の7mTで加点し、10対5まで詰め寄って後半が終了。

後半に入ても、EHCはなかなか得点リズムを掴み切れない。シュートチャンスは何度もあるものの、HC和歌山のGK⑫前田に阻まれ、得点が伸びない。HC和歌山は⑯本田、⑭永井、⑰宮元らのスピード溢れる攻撃でEHCを翻弄する。EHCは⑥保田の速攻などで食い下がったが、主導権を握れないまま、19対12でHC和歌山が勝利し、昨年に引き継いでの決勝進出を決めた。

(JOT愛媛大会 男子準決勝 HC和歌山 - EHC)



記載者氏名	村上 純也
送信日時	8月 8日(月) :
送信者サイン	